学生挑戦プロジェクト報告書

～Growing up ✕ 剣道✕グローバル～

武道課程3年　櫻井知俊

プレゼン構成

1. プロジェクト背景
2. プロジェクト目的
3. 具体的内容
4. 現地での活動状況
5. 成果や波及効果
6. 渡航に際して想定される案件（リスク）と対応

1.プロジェクトの背景

国内サッカー人口　約３０９万人

国内剣道人口　約１７０万人

高体連剣道登録者数

昨年度（２０２３年度）　３１７８６人

20年前（２００３年度）　５９３８２人

３万人減少

高体連サッカー登録者数

昨年度（２０２３年度）　１４９２４１人

20年前（２００３年度）　１４９５９１人

変化なし

背景：世界の剣道情勢

４５カ国増加

1970年　国際剣道連盟（FIK)設立　加盟国数　１７カ国

2021年　加盟国数　６２カ国

参加加盟国
近年上昇傾向

背景：世界の剣道情勢

加盟国数中、ヨーロッパは３３カ国
イギリスは、ヨーロッパの中でも強豪国である
ヨーロッパ選手権、過去１２回入賞

イギリスはスポーツ発祥の国であり、歴史と伝統を重んじている

なぜ剣道が海外で受け入れられているのかを体験する

プロジェクト背景

令和６年５月１７日

鹿屋体育大学剣道部と英国剣道協会におけるパートナーシップ協定調印式が行われた。

パートナーシップにより

・英国での剣道指導と稽古の機会

・英国文化に親しむ機会

・新しい出会い、友人づくり機会

パートナーシップ協定

パートナーシップ協定書
PARTNERSHIP AGREEMENT

国立大学法人 鹿屋体育大学
英国剣道協会
THE NATIONAL INSTITUTE OF FITNESS AND SPORTS in KANOYA
THE BRITISH KENDO ASSOCIATION

交剣知愛

2024年5月17日
17th May 2024

鹿屋体育大学剣道部部員
英国における剣道へのアクセス。
英国剣道の発展に影響を与える機会。
英国の剣道道場における経験。
英国の大学生への指導と稽古の機会。
英国において英語で剣道を教える機会。
英国の剣道家から直接フィードバックを得る機会。
外国人と接することへの自信を持てるようになる機会。
英語に関する知識を広げられる機会。
英国文化に親しむ機会。
新しい出会い、友人づくりの機会…
…そして歴史ある美しい国を訪れることができます。

英国剣道協会会員
高いレベルの剣道稽古への参加の機会。
発祥の地である日本で高いレベルの剣道体験。
高いレベルの先生方や剣道部員から学ぶ機会。
日本の大学剣道を直接体験。
先生方と剣道部員からのフィードバックを得る機会。
指導することを視野に入れ、剣道を発達させる機会。
剣道とその原理について知識を深める機会。
日本語の知識を広げる機会。
日本文化に親しむ機会。
新しい出会い、友人づくりの機会…
…そして歴史ある美しい国を訪れることができます。

For University students:
Access to British kendo.
To be able to have an influence on the development of British kendo.
Share and gain experience with British kendo clubs.
Share and give instruction in University kendo to British players.
To gain experience teaching kendo in English to British people.
To receive feedback directly from British kendo players.
To develop confidence in dealing with overseas people.
Expand your knowledge of the English language.
To become immersed in British culture.
Have the opportunity to meet and make new friends …

… and to be able to visit an historic and beautiful country.

For British Kendo Association members:
Gain access to high level kendo training.
Experience high level kendo at its source in Japan.
Learn kendo from high level kendo teachers and students.
Experience University kendo directly.
Feedback from both instructors and students.
The opportunity to evolve ones kendo with a view to teach others.
To enhance ones knowledge of kendo and its principles.
Expand your knowledge of the Japanese language.
To become immersed in Japanese culture.
Have the opportunity to meet and make new friends …

… and to be able to visit an historic and beautiful country.

前阪 茂樹（剣道部顧問教員）
Shigeki Maesaka, General Manager of the National Institute of Fitness and Sport's Kendo Club

キンケイド ジェリー（英国剣道協会 会長）
Gerry Kincaid, Chairman, British Kendo Association

英国剣道協会と鹿屋体大剣道部とがパートナーシップ協定

鹿屋体育大学剣道部と英国剣道協会との間におけるパートナーシップ協定調印式が、令和６年５月17日、鹿屋体育大学で行われた。

写真＝英国剣道協会のキンケイド会長㊨と鹿屋体大剣道部の前阪監督ががっちり握手

同大学剣道部と英国剣道協会のでパートナーシップ協定を締結することにより、両国の剣道の発展に寄与し、本学創設の趣旨である「武道の振興・普及」を、今の、そしてこれからの時代に引き継いでいく。また、両機関にとって、将来に向けて、広く社会貢献できる人材を養成することを志していくための調印式となった。

2. プロジェクトの目的

・剣道を通しての国際交流

・剣道の魅力を再確認し、剣道普及への貢献

・鹿屋体育大学とイギリスとの架け橋となれるよう…

3.具体的内容

項目	具体的内容
活動期間	・夏季休業期間の８月２日～８月２９日（２８日） 約１ヶ月間
渡航国	・イギリス
衣食住	・ホームステイ （国際担当理事　ビスコム・フレイザーさん宅）２０日間 （会長　キンケイド・ジェリーさん宅）４日間
コミュニケーション	・英語

3.具体的内容

第５回英国剣道協会国際剣道サマーセミナー

- ・期間　　８月１日～８月４日　８月２日から参加
- ・場所　　Guildford Surrey Sports Park
- ・参加人数　最も多い日１５０名参加
- ・練習内容　基本稽古、形稽古、地稽古
- ・セミナー目標　　「縁を切らない」

4. 現地での活動状況

- ・ブライトン小波道場　　８月８日
- ・若葉道場　　８月１０日、２４日
- ・大西道会道場　　８月１４、１５、１６日
- ・虎道場　　８月２０日
- ・バース道場　　８月２２日
- ・トンボカップ（大会）　８月１７日
- ・椿道場　　毎週金曜日、日曜日
  稽古回数　計１６回

ブライトン小波道場

- ・訪問日　８月８日（木）
- ・時間　２０：００～２２：００（２時間）
- ・場所　University of Sussex Sports Centre
- ・参加人数　９人
- ・稽古内容　素振り、基本練習、地稽古

若葉道場

- ・訪問日　8月10日、８月２４日（土曜日）
- ・時間　　１５：００～１７：００(２時間)
- ・場所　Britannia Leisure Centre
- ・参加人数 26人
- ・稽古内容 体操、素振り、基本稽古、地稽古

大西道会道場

- ・訪問日　８月１４日、１５日、１６日　３日間
- ・時間　　朝稽古　　７：００～８：００
  夕方稽古　１８：００～２０：００
- ・場所　Glasgow ２１３New City
- ・参加人数　（朝）５人　（夕）１５人
- ・稽古内容　体操、素振り、基本稽古、地稽古

虎道場

- ・訪問日 ８月２０日（火曜日）
- ・時間　 ２０：００～２２：００ （2時間）
- ・場所 The London Nautical School
- ・参加人数 21人
- ・稽古内容 体操、素振り、基本稽古、地稽古

バース道場

- ・訪問日 ８月２２日（木曜）
- ・時間　１９：３０～２１：３０　（２時間）
- ・参加人数 10人
- ・稽古内容 体操、素振り、基本稽古、地稽古

Manchester Tonbo Cup

～イギリスの剣道の大会を観戦と審判して～

マンチェスタートンボカップ

- 日時　８月１７日（土曜日）
- 場所　Bolton School
- 参加人数　７０人程度　３人制　２４チーム
- 主催道場　マンチェスター剣道道場

椿道場

- ・訪問日　金曜日（２０：３０～２１：３０）
  日曜日　（１０：３０～１２：３０）
- ・場所　The Carshalton Girls Educational Trust
- ・参加人数　２４人（子供６人）

椿道場

- 稽古内容

・全員での雑巾がけ掃除

・体操、足捌き、素振り

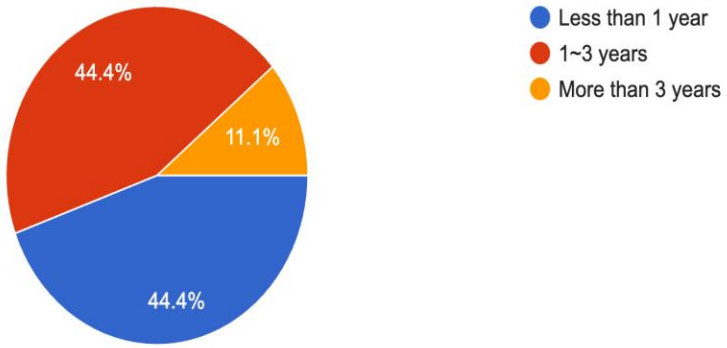
・子供達に基本指導（面打ち、小手打ち、胴打ち）、構えや発生の気合など

・椿道場の方全員との地稽古

- 子供達を対象にしたインタビューの実施

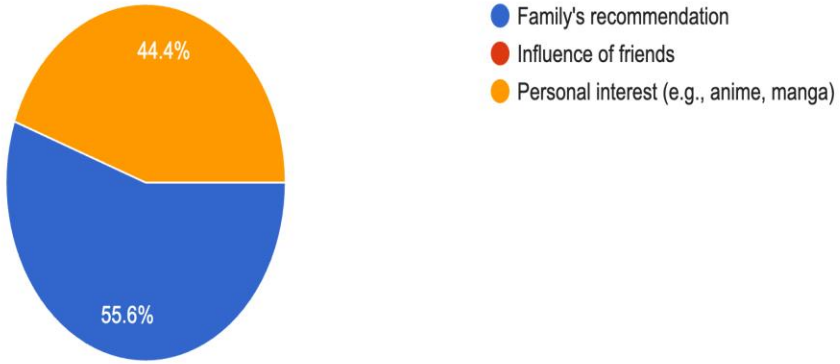
現地インタビュー内容・結果

1.How long have you been practicing kendo?
9 件の回答



- Q1.剣道の練習を始めてどれくらいですか？
  - １年未満（44.4%)
  - １～3年(44.4%)
  - 3年以上(11.1%)

2.Why did you start practicing kendo?
9 件の回答



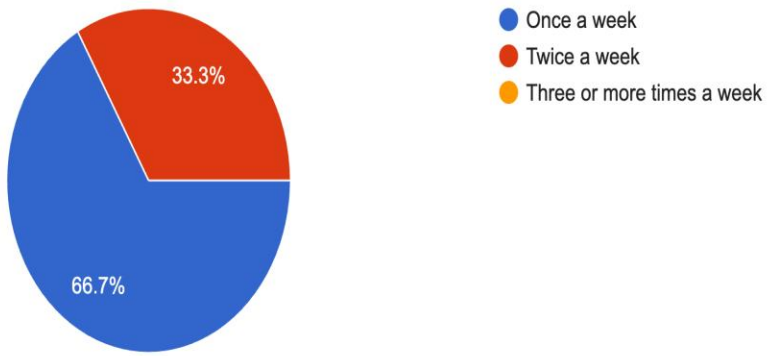
Q2.なぜ剣道を始めましたか？

- 家族の勧め(55.6%)
- 友人の影響(0%)
- 自分で興味を持ったから（アニメ・漫画等）(44.4%)

現地インタビュー内容・結果

3.How many times a week do you practice kendo?

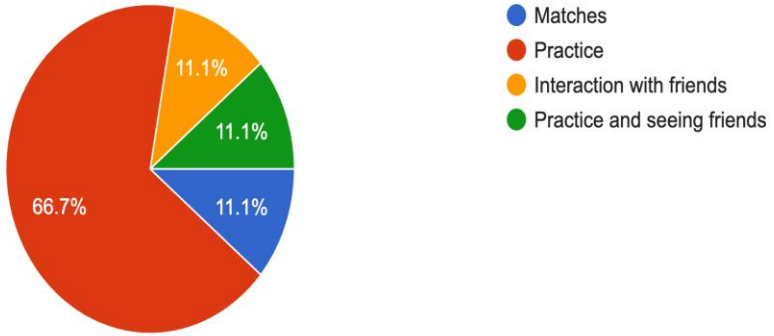
9 件の回答



- Q3. 週に何回剣道の練習に参加していますか？
  - 1 回(66.7%)
  - 2 回(33.3%)
  - 3 回以上(0%)

4.What do you like the most about kendo?

9 件の回答



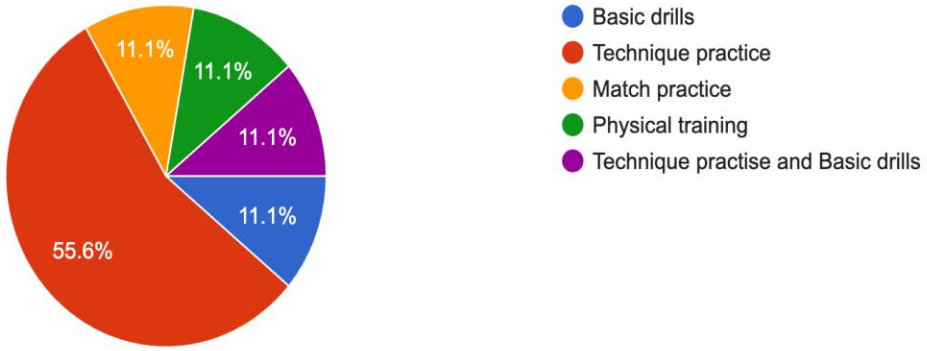
Q 4.剣道で 1 番好きなことはなんですか？

- 試合(11.1%)
- 練習(66.7%)
- 友達との交流(11.1%)
- （その他）練習と友達との出会い (11.1%)

現地インタビュー内容・結果

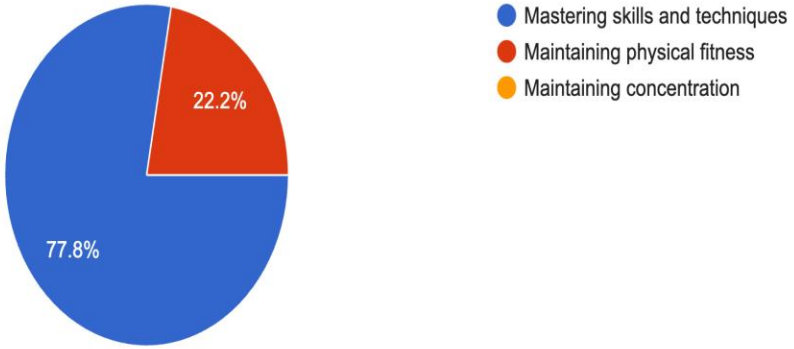
5.What do you enjoy the most about kendo practice?

9 件の回答



6.What do you find the most difficult about kendo?

9 件の回答



- Q5.剣道の練習で１番楽しいことはなんですか？
  - 基本稽古(11.1%)
  - 技の練習(55.6%)
  - 試合形式練習(11.1%)
  - 体力トレーニング(11.1%)
  - その他（テックニック練習と基礎練習）．　(11.1%)

- Q6.剣道で１番難しいと感じることはなんですか？
  - 技能・技の習得(77.8%)
  - 体力の維持(22.2%)
  - 集中力の維持(0%)

5. 成果や波及効果

- BKX活動の1人目として新たな道を切り拓くことができ、次世代に繋ぐ役割を担うことができたのではないかと思う。
- 異国の剣道文化を実際剣を交えて感じることができ、多様な剣道スタイル、技術面や精神面においての異なる視点でのアプローチ、そして剣道指導方法を学ぶことができ、自分自身の剣道に対する視野が広がった。
- 剣道を通しての新たな出会いや、友情関係を構築することができ、国際的な人脈の構築へとつながった。。
- イギリスの剣道は発展段階であり、指導者不足、審判の技量不足、道場環境の整備不足といった問題点が多く存在し、今後改善していく必要あり。
- 剣道に対する熱量を、大人のみならず子供たちからも、日々の稽古に真剣に取り組んでいる様子を通して、ひしひしと感じ取るこができた。
- 英語での剣道指導することの難しさを痛感した。

６．渡航に際して想定される案件（リスク）と対応

対応	報告
・予算について	①渡航費に海外挑戦用２７万円を当て、不足分は自己負担とした ②予定していた予算内に収まった
・交通費、通信費について	①現地での交通費では、学割のある交通パスを活用した ②通信費では、海外用プランを契約し、可能な限り安全なWi-Fiスポットを利用した
・病気や怪我等について	①海外旅行保険に加入した ②常用薬・必要な処方薬・テーピングは持参をし、事前に怪我や病気を防ぐことができた
・安全面について	①地域の治安情報の確認→外務省や現地の大使館の情報を常にチェックし生活した
・盗難や紛失について	①外出時には貴重品を最小限にし、スリに合わないように心がけた　（しかし、２度お金をせびられてしまう） ②荷物を目から離さないようにした

ご清聴ありがとうございました。